

# 図書室だより vol.156

## ♪新書POPクールの受賞作に選ばれました♪



岩波ジュニア新書&ちくまプリマー新書合同企画の「中高生が作る新書POPコンクール」で、3年生女子図書委員の作品が受賞作の一つに選ばれました。おめでとうございます！紹介したのは『「空気」を読んでも従わない 生き苦しさからラクになる』鴻上尚史著 岩波ジュニア新書 (S159.7-K)です。

作ったPOPは、実際の書店の店頭に並びます。気が付いた人は手に取ってみてくださいね。

### ☆図書委員からのオススメ☆

#### 『オリент急行の殺人』 アガサ・クリスティ著 ハヤカワ・ミステリー文庫(B988-C)

1年で1番寒くなると言われる2月、みなさん本は読んでいますか？  
私が紹介する本は、アガサ・クリスティの『オリент急行の殺人』です。

映画化もされているこの小説は、誰でも聞いたことがあると思いますが、  
読んだことのない人は少なからずいると思います。

旅行客の少ない真冬、私立探偵のエルキュール・ポワロはゆっくり観光に行く予定でしたが、  
請け負っていたある事件に進展が見られ、急遽ロンドンへ。

イスタンブールからカレー行きの寝台列車を予約しようとするも、  
なぜか満席、なんとか相席で列車に乗れました。

国籍も身分も様々な乗客が乗る列車の中で、エルキュール・ポワロに  
自分の身を守ってほしいと依頼してきた老富豪が殺害されてしまいます。

犯人が逃げた形跡はなく、乗客の全員にアリバイがあるのです。

この小説の真実はあまり難しくはありませんが、

読み終えた時、とても複雑な気持ちになりました。

ただ謎を解くだけの推理小説ではないのが見どころです。

寒い時期、部屋でじっくり本を読んでみるのはいかがでしょうか？

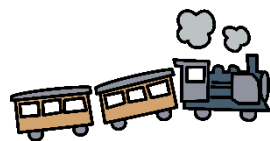
2年 女子図書委員

3年生の皆さん、高校時代の読書記録に読書通帳を作りませんか？3年間に図書室で借りた本の書名、借りずに買ったらおいくら？などがわかります。希望する人はカウンターに声をかけて下さい。もちろん1・2年生も作れます♪

# 図書だより

by 図書委員

2月号



機関車先生 伊集院静

春、瀬戸内海の葉名島という小さな島の小学校に、吉岡先生が赴任してくる。吉岡先生は幼い頃の病気で口をきくことができない。生徒からは、体が大きいことから「機関車先生」と呼ばれることに。初めは、島に口のきけない人間をよこしたと、島の人々は怒っていたが、先生の心配りや、器用な腕前をみて、次第に生徒や島の人々は、先生を受け入れていく。だが、そんな先生との別れは突然やってきて…。

本当の人間の強さとは何かを考えさせられる本です。ぜひ読んでみてください。

ハナミズキ 君と好きな人が100年続きますように 吉田紀子

北海道の港町で母と2人で暮らす紗枝。家の庭には、亡き父が植えたハナミズキが育っていた。自身の夢のため東京の大学に進んだ紗枝と、故郷に残り漁師になった恋人の康平。互いを思いながらも、2人は少しずつずれ違っていく。それから10年。故郷のハナミズキが咲く頃、離れ離れだった2人に奇跡が訪れる…。

切なくとも甘い純愛ストーリー。

あしながおじさん ジーン・ウェブスター

主人公のジュディは、孤児院で育ちます。

ですが、ジュディの想像力に才能を見出したジョン・スミスという謎の紳士の援助で大学に行けることに。その条件はただ1つ、毎週学校のことについて手紙を書くことでした。孤児院でジョン・スミスを目撃したジュディは、彼の影の足の長さから、手紙の中でその人をあしながおじさんと呼びます。ジュディは親友のサリーやジュリアと素晴らしい日々を過ごし、ジュリアの叔父のジャーヴィスと恋に落ち、彼から告白されますが、ジュディは孤児である負い目から拒絶してしまいます。自分の間違いに気づいたジュディは、卒業式の日自分の身の上を明かします。そして卒業式の後、あしながおじさんと対面したジュディは衝撃的な事実を知ることになるのです。

真夜中のパン屋さん 午前五時の朝告鳥 大沼紀子

真夜中に開店する不思議なパン屋、ブランジェリークレバヤシ。とある事情により家を追い出された希実が居候してから五年の歳月が流れた。希実が母の死という不幸がありながらも無事大学受験を終え、希望の大学へと進学したが、不意に変化が訪れる。日々に苦しむ希実を救うのは？

真夜中のパン屋さんシリーズ、ついに完結！ぜひ読んでみてください！



編集後記

先輩が卒業しちゃうの寂しいです… 2B女子図書委員

第n回花粉との闘い 2D女子図書委員